

県再生骨材協会総会

路盤材以外の有効活用模索

県再生骨材協会(三谷純夫会長)は26日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで第8回通常総会を開き、自主検査による施設・管理の充実や発注機関等との情報交換などを盛り込んだ新年度事業計画などを全会一致で承認した。吉丸泰生理事(株吉丸組)の辞任に伴う役員改選では新しく吉丸義博氏(株吉丸組)を選任した。



新年度事業計画等を審議した総会
＝鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで

業計画などを全会一致で承認したほか、吉丸泰生理事(株吉丸組)の辞任に伴う役員改選では新しく吉丸義博氏(株吉丸組)を選任した。総会の冒頭、三谷会長は「再生骨材施工業者として、それぞれに知識を深め、再生骨材の均一化を図り、未来の行政に求められる組織として会員の皆様と前進してまいりたい」と挨拶。続いて、江藤正幸副会長(株江藤建設工業)を議長に選出し、議事に入った。議案審議では、14年度事業経過並びに収支決算、15年度事業計画案並びに収支予算案等を原案通り承認したほか、吉丸理事の辞任に伴う役員改選で

は(株)吉丸組社長の吉丸義博氏を選任したほか、原幹男専務理事が会社(始建産業(株))を退職したこと、来年度の役員改選まで後任役員を置かないことも承認された。

新年度事業計画は、再生骨材の路盤材以外の有効活用、品質の差別化等の課題に積極的に取り組んでいくことを柱に、①発注機関・関係業界との情報交換及びPR、協議会の開催②施設、管理の充実③関連知識の取得や技術の向上④地区協議会開催や協会会員の拡大、交流⑤情報収集や情報交換(地区協議会や関係廃材生産量の調査等)などが盛り込まれている。

協組GIS研究所が総会

村田理事長 技術力向上に全力



組合員の技術力向上を――と挨拶する村田理事長
＝鹿児島市の中村測建で

協同組合がこしまGIS研究所(村田秀伸理事長)は26日、鹿児島市中村測建(株)で第14期定時総会を開き、GIS業務の共同受注等の新年度事業計画を決めた。総会では、村田理事長が「昨年度は県及び鹿児島市等よりGIS業務を受注し共同作業を行った結果、作業上の課題も今後の課題として生じたが、一応の目標は達成できた。今後は入札の指名回数も増える傾向にあるので、組合での入札参加を積極的に進め、技術力向上に全力を注ぎたい」と挨拶。続いて、上山秀満氏(中央テクノ(株))を議長に選出し審議に入り、15年度事業計画・予算案などを原案通り可決承認したほか、役員改選では、村田理事長の留任を決めた。また、新規入会者として神田橋孝氏(コスモコンサルタンツ(株))の入会を承認した。

新年度事業計画は、①共同受注の推進、各組合員のGISシステム受注活動へのサポート業務を活性化し各組合員が独自にGIS業務を受注できるようにする②県及び県内各自治体に対する全庁統括型GISシステム啓蒙活動の推進(セミナー開催など)③各組合員の技術力向上を図るため、地域大学との技術協力体制の構築など。新役員は次の通り。理事長＝村田秀伸(株)理事＝村田秀伸(株)ムラタ測量設計事務所(川内測量設計(株))上山

県体育施設業協会総会

技術研修会など柱に

児島で15年度第16回通常総会を開き、技術力向上へ向けた技術研修会の実施や受注獲得のため、官公庁への合同営業などを柱とする新年度事業計画を決めた。総会では、初めに米盛会長が「公共工事に対する経済環境は依然厳しく1990年度末に60万社あった建設業者も現在は55万社で、3年間で5万社が減っている。そのような中であって、建設業者の淘汰などはまだまだ進むものと思われる。これまで以上に経営力、技術力に優れた企業が求め



品質管理をさらに高めようと呼びかけた総会
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

残ろう」と呼びかけた。引き続き、霜出賢三理事(日本舗道(株))を議長に選出し議事審議に入り、14年度事業報告・収支決算、15年度事業計画・収支予算案などを審議、原案通り可決。また、新入会員の承認の件では久保義郎氏(株久保工務店)と野添正文氏(株野添組)の入会を承認した。新年度事業計画は、①受注の獲得を目的とする官公庁への合同営業や陳情活動の実施(年3回)②施工能力や技術の向上を目指した技術研修会の実施など。

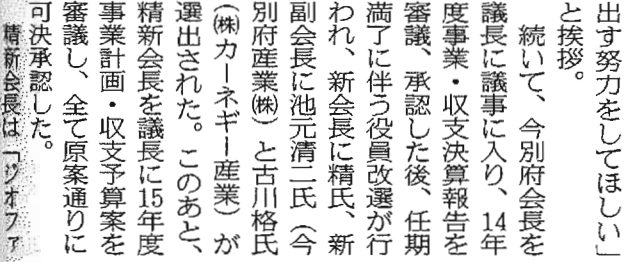


ジオファイバー工法の普及などを決めた総会
＝鹿児島市のホテルウェルビューかこしまで

県ジオファイバー協会総会

新会長に精氏選出

県ジオファイバー協会は26日、鹿児島市のホテルウェルビューかこしまで15年度総会を開き、ジオファイバー工法の技術普及や発展などを柱とする新年度事業計画等を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では、新会長に精三九氏(マルトミ工業(株))を選出した。総会では、初めに今別府会長が「厳しい状況の中、自分たちで自分を守



三九氏新会長

新役員は次の通り。会長＝精三九▽副会長＝池元清二 古川格▽理事＝小野剛(林建設(株))熊谷慶喜(熊建)鶴留巨一(日特建設(株))▽監事＝余久夫(株吉丸組)前田達(建和建設(株))

と力を合わせ、知恵を出し合って歩んでいきたい」と決意を述べた。新年度事業計画は、①発注機関及びコンサルタントを対象とした技術講習会・現場研修会の実施②河川護岸を対象としたジオファイバーの売り込み(試験施工等の実施)③発注機関への陳情活動や業界新聞等への工法紹介の普及促進活動など。

電話応対は丁寧

櫻井 千草さん



入社から3年が経いようとする丁寧な応対を心ち、パソコンでの統計から事務全般を担当しています。なかでも、電話応対は顔が見えないことから、失礼がないよう丁寧な応対を心がけています。基本的には寝たらず、忘れないでいます。また、土曜日にこしまアリーナで月3回程度、汗を流しています。最近では月1回に当たっています。学生時代、吹奏楽でフルートを吹いていたこともあり、たまには楽器もたしなみます。



ぶていく

▽副理事長＝有村久生(中村測建(株))坂元虎彦(新和技術コンサルタン(株))▽専務理事＝迫田修(アースコンサルタン(株))▽理事＝堂免洋治(川内測量設計(株))上山秀満(中央テクノ(株))松ケ野正行(株みともコンサルタン) 福元健太郎(南日本建設コンサルタ(株))▽監事＝福永一臣(株福永技研) 獄友勇人(株オーヨー土木設計